

2005年9月8日
北海道ガス株式会社

当社における主なアスベストの使用状況等について

北海道ガス株式会社は、アスベストに関する当社従業員の健康被害状況と当社で販売するガス機器、およびガス製造・供給設備、建物等における使用状況について、現在までの調査結果をとりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 従業員の健康被害状況

当社従業員の健康被害につきましては、アスベストが原因と特定され労災認定を受けた従業員・退職者はありません。また、主要な関係会社におきましても該当者はありません。

2. 当社におけるアスベスト使用状況

過去に発売されたガス機器内部の部品やガス栓等のパッキン、製造・供給設備のパッキン類でアスベスト含有製品が使用されていますが、これらにつきましては、露出していない個所で使用されていることや成型品であることなどから、飛散の可能性はほとんどありません。

当社は、これらの部品の非アスベスト製品への代替化にこれまでも取り組んできましたが、今後は代替化のさらなる前倒しを進めてまいります。

一方、自社建物につきましては、現在までの調査の結果、アスベスト含有の吹付け材が使用されている個所は確認されておりません。また、アスベストを含有した建材については建物の外壁サイディング、床材等で使用されておりますが、成型品であるため、飛散の可能性はほとんどありません。

当社としましては、今後ともアスベストの使用状況の把握に努めるとともに、非アスベスト製品への代替化を進めてまいります。また、ガス製造・供給設備や建物の改修時・解体作業時には、法令等に基づいた飛散防止に関する処置を実施してまいります。

詳細については添付資料をご参照ください。

以上

<お問い合わせ先>
北海道ガス株式会社 広報グループ
宮本・木村 TEL 011-207-2104

北海道ガスにおけるアスベスト使用状況

(2005年9月7日現在)

	使用個所等	現在の使用状況	対応状況等
ガス機器関連	家庭用ガス機器	1995年以降新たに発売した商品については、アスベストを含有する部品を使用しておりません。	<ul style="list-style-type: none"> 1994年以前に発売された商品には、機器内部(ガス通路部、燃焼室内部等)のパッキンやシール材でアスベスト含有の部品が使用されていましたが、露出していないことや成型品であることから飛散の可能性はほとんどありません。
	業務用ガス機器	ガス空調やコージェネレーションシステム、ボイラ等のパッキン、断熱材の一部等に使用されております。	<ul style="list-style-type: none"> 露出していない部分での使用であることや成型品であることから飛散の可能性はほとんどありません。 非アスベスト製品への代替化前倒しの検討を進めてまいります。
	フレキ管・ガス栓・遮断弁等	<ul style="list-style-type: none"> フレキ管継手、ガス栓類のパッキンにはアスベスト含有製品は現在使用されておりません。 コンロや給湯器を設置する際に周囲の可燃材と必要な離隔距離がとれない場合に使用する防熱板には、現在使用されておりません。 ガスコンロ等とガス栓の接合に使用する強化ガスホースの継手パッキンには、現在使用されておりません。 主に業務用のお客さまに使用する遮断弁の一部で現在もアスベスト含有のパッキンが使用されております。 	<ul style="list-style-type: none"> フレキ管継手のパッキンについては1990年まで、ガス栓類のパッキンについては2005年3月まで、防熱板については1988年まで、アスベスト含有の製品が使用されておりましたが、すでに非アスベスト製品に代替化されています。 強化ガスホースの継手パッキンについては、2003年4月までアスベスト含有の製品が使用されておりましたが、すでに非アスベスト製品に代替化されています。 遮断弁のパッキンについては2006年3月までに非アスベスト製品への仕様変更の完了を予定しております。 これらの部品については、成型品であることや、パッキン類については露出しない個所での使用であることから飛散の可能性はほとんどありません。
ガス製造・供給設備	ガス製造設備	製造設備の断熱材、シール材として使用されております。 ・アスベスト含有製品残数：約26,000個	<ul style="list-style-type: none"> 露出していない部分での使用や成型品のため、飛散の可能性はほとんどありません。 現在一部で使用しているものについては、2006年4月を目途に非アスベスト製品への代替化を実施してまいります。 すでに設置されているものについても、定期修理・整備等にあわせ、順次非アスベスト製品への取替を進めてまいります。
	ガス導管・整圧器等	ガス導管および設備ジョイント部のパッキンやシール材に使用されております。 ・アスベスト含有製品残数：約13,400ヶ所	
自社建物	建材 (石綿含有成型板)	2004年10月以前に使用された建材に含まれていると考えられるため、自社建物のほとんどで使用されているものと思われます。	<ul style="list-style-type: none"> 建物の外壁サイディング、床材等の建材については、成型品のため飛散の可能性はほとんどありません。 これらの建物の改修や解体を行う場合は、法令に基づいた飛散防止に関する処置を実施いたします。
	吹付石綿	現在までの調査の結果、アスベストを含有する吹付け材が使用されている建物は確認されておりません。	